



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名 鳥越製粉株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 2009 URL <http://www.the-torigoe.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 高峰 和宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長

(氏名) 中川 龍二三

TEL 092-477-7112

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	10,594	△1.1	884	16.5	962	17.0	581	20.3
24年12月期第2四半期	10,712	2.1	759	△17.5	823	△15.0	483	△14.4

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 1,853百万円 (105.4%) 24年12月期第2四半期 902百万円 (△32.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	24.98	—
24年12月期第2四半期	20.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	33,952	25,589	75.3
24年12月期	31,129	23,992	77.0

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 25,559百万円 24年12月期 23,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	11.00	11.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,300	1.6	1,660	3.4	1,760	2.6	1,080	11.2	46.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期2Q	26,036,374 株	24年12月期	26,036,374 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

25年12月期2Q	2,761,219 株	24年12月期	2,760,996 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期2Q	23,275,193 株	24年12月期2Q	23,275,498 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、平成25年8月7日付で、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績予想等の将来に関する事項は、現時点で当社が入手している情報や合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は種々の要因により大きく異なる場合がありうることをご承知おきください。業績予想に関する事項は、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する情報	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) セグメント情報等	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府によるデフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けた各種政策の効果が発現するなかで持ち直しの動きが見られる一方、海外景気の減速など下振れ要因もあり、景気の先行きは依然として不透明感が漂う状況で推移しました。

このような状況の中にあつて当社グループは、中期経営計画「ACTION 2014」に基づく諸施策の実施に取り組み、経営の効率化と中核事業の競争力強化に努めました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、国内外での製パン講習会の開催や「パン de スマート」(小麦粉・澱粉がゼロで糖質オフのダイエット&健康志向のパン)の販売推進に加え、「パン de スマート」の技術を応用した家庭用低糖質バラエティシリーズ(オーツブランミックス、ホットケーキミックス、お好み焼きミックス、めんミックス)を発売し新たな市場を創出するなど、積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、小麦粉の出荷数量は増加しましたが、昨年実施した製品価格の値下げの影響もあり、売上高は105億9千4百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

収益面では物流費などの諸経費が増加しましたが、副産品価格が堅調に推移したことなどにより、経常利益は9億6千2百万円(前年同期比17.0%増)、四半期純利益は5億8千1百万円(前年同期比20.3%増)となりました。

単一セグメント内の区分別の状況は次のとおりです。

(食料品)

- ①製粉については、フランスパン専用小麦粉を中心とした主力製品の出荷数量が増加しましたが、昨年実施した製品価格の値下げの影響もあり、売上高は56億5百万円(前年同期比0.7%減)となりました。
- ②食品については、新商品の発売を行うなど積極的な営業活動を展開しましたが、既存品の出荷数量が減少し、売上高は32億9千9百万円(前年同期比1.4%減)となりました。
- ③精麦については、新規開拓など積極的な営業活動を展開しましたが、精麦の出荷数量はほぼ前年並みに止まり、売上高は16億4百万円(前年同期比0.0%)となりました。

(飼料)

飼料については、販売戦略の見直しにより販売数量が減少し、売上高は5千万円(前年同期比41.0%減)となりました。

(その他)

その他については、売上高は3千4百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は339億5千2百万円となり、前連結会計年度末比28億2千2百万円増加しました。この主な要因は、投資有価証券、現金及び預金、原材料及び貯蔵品が増加したことによるものです。

また、負債合計は83億6千2百万円となり、前連結会計年度末比12億2千5百万円増加しました。この主な要因は、固定負債その他(繰延税金負債)、支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

純資産合計は255億8千9百万円となり、前連結会計年度末比15億9千7百万円増加しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金、利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は119億8千6百万円となり、前連結会計年度末比7億6千3百万円増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、13億5千1百万円の収入(前年同期は17億3千8百万円の収入)となりました。この主な要因は、法人税等の支払、棚卸資産の増加などにより資金が減少した一方、仕入債務の増加などにより資金が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△8千1百万円(前年同期は△1億6千万円)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、△5億6百万円(前年同期は△5億5千2百万円)となりました。この主な要因は、配当金の支払、長期借入金の返済による支出によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期後半におきましては、4月に輸入小麦の政府売渡価格が5銘柄平均で9.7%引き上げられたことに伴い、6月20日出荷分より製品価格の値上げを実施いたしましたが、低価格品志向・節約志向が続くなか、原材料価格の値上がりや電力料金の値上げなどコストアップ要因による影響もあり、厳しい状況が続くものと思われまます。また、将来的な問題として、TPP交渉の行方によって製粉業界を取り巻く経営環境は大きく変化することが予想されます。

平成25年12月期業績予想につきましては、平成25年2月13日に公表しました業績予想から変更はありませんが、販売状況の推移や原材料価格と製品価格の変動などにより、今後の業績に重要な変更が予想される場合には、適時適切に開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による、損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,553,737	7,327,770
受取手形及び売掛金	3,207,419	3,187,672
有価証券	4,777,498	4,772,500
商品及び製品	875,929	853,711
原材料及び貯蔵品	2,124,308	2,469,796
その他	188,129	151,232
貸倒引当金	△9,395	△10,126
流動資産合計	17,717,627	18,752,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,630,329	1,601,987
機械装置及び運搬具（純額）	955,066	919,744
土地	5,433,875	5,390,698
その他（純額）	205,660	184,293
有形固定資産合計	8,224,931	8,096,723
無形固定資産		
無形固定資産合計	157,417	117,006
投資その他の資産		
投資有価証券	4,910,529	6,879,063
その他	240,998	228,867
貸倒引当金	△121,615	△121,585
投資その他の資産合計	5,029,911	6,986,345
固定資産合計	13,412,261	15,200,075
資産合計	31,129,888	33,952,630
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	809,466	1,483,836
短期借入金	1,387,000	1,382,000
未払法人税等	377,845	349,568
役員賞与引当金	33,710	15,000
その他	814,930	980,054
流動負債合計	3,422,952	4,210,459
固定負債		
長期借入金	1,674,000	1,454,000
退職給付引当金	35,340	32,927
その他	2,004,977	2,665,325
固定負債合計	3,714,318	4,152,253
負債合計	7,137,271	8,362,713

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,805,266	2,805,266
資本剰余金	2,811,070	2,811,070
利益剰余金	18,313,787	18,639,265
自己株式	△2,123,498	△2,123,636
株主資本合計	21,806,626	22,131,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,156,012	3,427,963
その他の包括利益累計額合計	2,156,012	3,427,963
少数株主持分	29,978	29,988
純資産合計	23,992,617	25,589,917
負債純資産合計	31,129,888	33,952,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 6月 30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 6月 30日)
売上高	10,712,345	10,594,522
売上原価	8,383,086	8,125,819
売上総利益	2,329,258	2,468,703
販売費及び一般管理費	1,569,562	1,583,752
営業利益	759,695	884,950
営業外収益		
受取利息	3,184	3,162
受取配当金	43,081	57,848
固定資産賃貸料	13,896	9,624
その他	28,981	22,672
営業外収益合計	89,142	93,309
営業外費用		
支払利息	20,114	14,219
その他	5,476	1,221
営業外費用合計	25,590	15,441
経常利益	823,248	962,818
特別利益		
固定資産売却益	540	—
国庫補助金	2,571	2,571
特別利益合計	3,111	2,571
特別損失		
固定資産除却損	2,935	1,766
減損損失	4,084	21,504
特別損失合計	7,019	23,270
税金等調整前四半期純利益	819,339	942,119
法人税、住民税及び事業税	292,250	338,519
法人税等調整額	43,212	22,083
法人税等合計	335,462	360,603
少数株主損益調整前四半期純利益	483,876	581,516
少数株主利益	675	9
四半期純利益	483,201	581,507

四半期連結包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 6月 30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 6月 30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	483,876	581,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	418,639	1,271,950
その他の包括利益合計	418,639	1,271,950
四半期包括利益	902,516	1,853,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	901,840	1,853,457
少数株主に係る四半期包括利益	675	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 6月 30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 6月 30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	819,339	942,119
減価償却費	275,772	243,063
減損損失	4,084	21,504
のれん償却額	13,093	13,093
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,944	701
受取利息及び受取配当金	△46,265	△61,011
支払利息	20,114	14,219
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,600	△18,710
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,521	△2,412
売上債権の増減額 (△は増加)	271,362	19,746
たな卸資産の増減額 (△は増加)	421,335	△323,268
仕入債務の増減額 (△は減少)	200,031	674,369
有形固定資産除売却損益 (△は益)	2,935	1,766
未払賞与の増減額 (△は減少)	146,582	138,092
その他	△31,049	△2,734
小計	2,090,203	1,660,540
利息及び配当金の受取額	46,265	60,983
利息の支払額	△20,014	△14,416
法人税等の支払額	△378,052	△355,138
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,738,402	1,351,968
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△0	—
有価証券の償還による収入	—	4,998
定期預金の預入による支出	△93,253	△107,872
定期預金の払戻による収入	67,832	97,454
有形固定資産の取得による支出	△129,328	△100,944
有形固定資産の売却による収入	—	26,500
無形固定資産の取得による支出	△1,400	△760
投資有価証券の取得による支出	—	△180
貸付けによる支出	△2,480	△60
貸付金の回収による収入	620	720
その他	△2,108	△1,542
投資活動によるキャッシュ・フロー	△160,117	△81,687
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,000	—
短期借入金の返済による支出	△20,600	△5,000
リース債務の返済による支出	△22,354	△25,798
長期借入れによる収入	490,000	—
長期借入金の返済による支出	△708,000	△220,000
自己株式の取得による支出	△33	△138
配当金の支払額	△301,504	△255,851
財務活動によるキャッシュ・フロー	△552,492	△506,788
現金及び現金同等物に係る換算差額	△71	121
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,025,720	763,614
現金及び現金同等物の期首残高	9,507,331	11,222,880
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,533,051	11,986,494

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
当社グループは単一セグメントのため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。